

3公演セット券

料金 [通常価格 22,500円のところ]

限定数販売

トッパンホールクラブゴールド会員 17,100円

全席指定

トッパンホールクラブレギュラー会員／一般 19,350円

クラブ同時入会可

単券

全席指定

	日時	料金
第1夜	2023年10月31日(火) 19:00	一般:7,500円 U-25:3,500円
第2夜	2023年11月1日(水) 19:00	
第3夜	2023年11月2日(木) 19:00	

主催: トッパンホール 特別協賛:  鹿島建設

協賛: 東京書籍株式会社 / 東洋インキSCホールディングス株式会社 / 図書印刷株式会社 / TOPPANエッジ株式会社

トッパンホールWEBチケット www.toppanhall.com

トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222

チケットぴあ t.pia.jp

[Pコード 10/31公演 244-015 11/1公演 244-016 11/2公演 244-017]

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com

[Lコード 10/31公演 34844 11/1公演 34847 11/2公演 34850]

会員優待割引およびセット券は、「トッパンホールWEBチケット」「トッパンホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。
*U-25券(席の限定有)は、トッパンホールチケットセンターで販売いたします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント託児・マザーズ 0120-788-222
【10:00~12:00、13:00~17:00(土日祝休み)】へお申し込みください。
※やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※開場は開演の30分前となります。

交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分
都営バス [上69][飯64]「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分
※地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

トッパンホール 〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200 Fax:03-5840-1515
www.toppanhall.com



「あした」は、ナニイロ？

鹿島のごと。
それは「あした」をつくること。
人と自然と向き合って、
よりよい毎日をつないでいくこと。
暮らしを描く、ものづくり。
無限の創造力で、彩り豊かな未来へ。

100年をつくる会社


写真©大塚道治
当チラシに掲載している写真について、許可なく複製あるいは転用することを固く禁じます。 ©TOPPAN HALL 2023.7 K II

TOPPAN HALL

2023/24 SEASON



Hagen Project 2023



第1夜 10 | 31 2023 火 19:00開演 Tuesday, 31 October 2023 19:00

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第11番 へ短調 Op.95 《セリオソ》
Beethoven: Streichquartett Nr.11 f-Moll Op.95 "Serioso"

モーツァルト：弦楽四重奏曲第14番 ト長調 K387
Mozart: Streichquartett Nr.14 G-Dur K387

ラヴェル：弦楽四重奏曲 へ長調
Ravel: Quatuor à cordes en fa majeur

第2夜 11 | 1 2023 水 19:00開演 Wednesday, 1 November 2023 19:00

モーツァルト：弦楽四重奏曲第15番 二短調 K421 (417b)
Mozart: Streichquartett Nr.15 d-Moll K421 (417b)

ドビュッシー：弦楽四重奏曲 ト短調 Op.10
Debussy: Quatuor à cordes en sol mineur Op.10

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第8番 ホ短調 Op.59-2 《ラズモフスキー第2番》
Beethoven: Streichquartett Nr.8 e-Moll Op.59-2 "Rasumowsky Nr.2"

第3夜 11 | 2 2023 木 19:00開演 Thursday, 2 November 2023 19:00

モーツァルト：弦楽四重奏曲第21番 二長調 K575 《プロシア王第1番》
Mozart: Streichquartett Nr.21 D-Dur K575

ウェーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章
Webern: Langsamer Satz für Streichquartett

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第13番 変ロ長調 Op.130
+ 大フーガ 変ロ長調 Op.133
Beethoven: Streichquartett Nr.13 B-Dur Op.130 mit Große Fuge B-Dur Op.133

ルーカス・ハーゲン Lukas Hagen, violin
ライナー・シュミット Rainer Schmidt, violin
ヴェロニカ・ハーゲン Veronika Hagen, viola
クレメンス・ハーゲン Clemens Hagen, violoncello

「あー、帰ってきた！」

トッパンホールのステージに立つと毎回すぐ、メンバーの誰かが晴れやかに口にしてくれるこの言葉——ハーゲン・カルテットがトッパンホールに寄せる信頼を感じて、聞くたびに嬉しくなります。

コンツェルトハウス・ウィーンやロンドンのウィグモアホール等と同じく、トッパンホールを「僕らのホームグラウンド」と語る彼らは、2002年の初出演以来約20年にわたり、その「飛躍」から「躍進」、そして「円熟」への過程をトッパンホールの舞台に刻んできました。私たちは身近でそれを見守り、いつも驚きと感動を受けながら、それをじっくり味わうお客さまとともに、その道のりに立ち会ってきたのです。ハーゲンQは1981年に結成されたカルテットですので、40年に及ぶ彼らの歴史のほぼ半分を並走してきたことになります。

今回は、2021年の2度の中止・延期を挟んだ4年ぶりの公演。少し久しぶりということもあってか、21年に予定していた曲目とはやや趣向を変えて、原点を感じさせるモーツァルト、ベートーヴェンを軸に、各日1曲、ラヴェル、ドビュッシー、ウェーベルンをそれぞれ加えたプログラムが用意されました。彩りと変化を与える作品を配することで、構成に魅力が増えています。特にウェーベルンの《弦楽四重奏のための緩徐楽章》は、今年4月のトッパンホール・アンサンブル [周防亮介 / 猶井悠樹vn、柳瀬省太va、笹沼樹vc] の快演がまだ記憶に鮮烈な今だからこそ、ぜひハーゲン・カルテットでも聴いてみたい1曲。ラヴェル、ドビュッシーという、彼らのレギュラーレパートリーとはいえないだろう作品への新たなアプローチもまた、限りなく楽しみです。いつも瑞々しい彼らのモーツァルトは、近年ロマンティックな芳香を漂わせもしていますが、果たして今回はどうなるでしょう。さらには、日本でベートーヴェンを弾くときは後期に偏りがちだったなか、今回は《セリオソ》、《ラズモフスキー第2番》という中期充実期の作品が弾かれることにも注目。どのような視点から聴かせてくれるのか、興味は尽きません。

ハーゲン・カルテットの面々も、トッパンホールのお客さまとの久々の再会に胸をときめかせていることでしょう。今年の秋は、ハーゲンの秋。心躍る三夜が待っています。

